

○工事成績評定要領 新旧対照表 (平成 30 年 3 月 22 日付け 29 建政技第 325 号)

新 (改正)	旧 (現行)
<p><b>工事成績評定要領</b> (最終改正 平成 30 年 4 月 1 日適用 (平成 30 年 3 月 22 日付け 29 建政技第 325 号))</p> <p>(目的)</p> <p>第 1 (略)</p> <p>(評定の対象)</p> <p>第 2 評定の対象は、原則として 1 件の請負金額が 5 0 0 万円以上の建設工事 (「災害等の発生により緊急を要する工事の入札方式に関する取扱要領」により発注する応急工事を除く) とする。 ただし、発注機関の長 (以下「所長」という。) が必要であると認める場合には、5 0 0 万円未満の建設工事についても、評定の対象とすることができるものとする。</p> <p>(評定者)</p> <p>第 3 評定者は、しゅん工検査員、中間検査員、<b>総括監督員等</b>、主任監督員等及び監督員とし、各評定者の定義は次に掲げるとおりとする。</p> <p>(略)</p> <p>(評定の方法)</p> <p>第 4 評定者は、工事ごとに監督又は検査により確認した事項に基づき、独立して公正かつ公平に評定するものとする。</p> <p>2 評定は、工事成績採点表 (別記様式第 1)、細目別評定点採点表 (別記様式第 2) <b>及び</b> <b>考査項目別運用表 (別記様式第 1 の別紙 1 から別紙 4)</b> により行うものとする。</p> <p><b>3 評定の結果は、工事成績評定表 (別記 - 1) 及び項目別評定点 (別表 1) によりとりまとめる。</b></p>	<p><b>工事成績評定要領</b> (最終改正 平成 27 年 10 月 1 日適用 (平成 27 年 9 月 30 日付け 27 建政技第 152 号))</p> <p>(目的)</p> <p>第 1 (略)</p> <p>(評定の対象)</p> <p>第 2 評定の対象は、原則として 1 件の請負金額が 5 0 0 万円以上の建設工事 (「災害等の発生により緊急を要する工事の入札方式に関する取扱要領」により発注する応急工事を除く) とする。 ただし、発注機関の長 (以下「所長」という。) が必要であると認める場合には、5 0 0 万円未満の建設工事についても、評定することができるものとする。</p> <p>(評定者)</p> <p>第 3 評定者は、<b>総括監督員等</b>、しゅん工検査員、中間検査員、主任監督員等及び監督員とし、各評定者の定義は次に掲げるとおりとする。</p> <p>(略)</p> <p>(評定の方法)</p> <p>第 4 評定者は、工事ごとに監督又は検査により確認した事項に基づき、独立して公正かつ公平に評定するものとする。</p> <p>2 評定は、<b>工事成績評定表 ((別記 - 1) 以下「評定表」という。)</b> <b>及び</b> <b>工事成績採点表 ((別記様式第 1) 以下「採点表」という。)</b>、細目別評定点採点表 (<b>(別記様式第 2) 以下「細目別採点表」という。)</b> により行うものとする。</p>



○工事成績評定要領 新旧対照表

(平成 30 年 3 月 22 日付け 29 建政技第 325 号)

新 (改正)	旧 (現行)
<p>(評定の修正)</p> <p>第 11 所長は、第 9 の通知後、当該評定を修正する必要がある場合 (瑕疵の発生など) は、第 7 第 2 項の委員会に意見を求め修正できるものとする。</p> <p>2 評定の修正は、<b>工事成績採点表 (別記様式第 1)、細目別評定点採点表 (別記様式第 2) 及び審査項目別運用表 (別記様式第 1 の別紙 1 から別紙 4) を修正し、工事成績修正評定表 (別記 - 2) 及び項目別修正評定点 (別表 2) によりとりまとめる。</b></p> <p>3 所長は、前項の修正を行ったときは、遅滞なく、当該工事の受注者に対して、評定の結果を工事成績評定修正通知書 (様式第 1 - 2) により通知するものとする。</p> <p>(説明請求等)</p> <p>第 12 第 9 又は第 11 第 3 項による通知を受理した者は、当該通知日の翌日から起算して <b>12</b> 日 (長野県の休日 を定める条例 (平成元年条例第 5 号) 第 1 条に規定する県の休日 (以下「休日」という。) を含まない。) 以内に、所長に対し、説明請求書を提出し、評定の内容についての説明を請求することができるものとする。</p> <p>2 所長は、前項による説明を求められた場合は、<b>工事成績評定に係る説明請求への回答について (様式第 2 - 1) 又は工事成績評定に係る説明請求への回答及び評定点の修正について (様式 2 - 2)</b> (第 11 第 1 項及び第 2 項による評定の修正を伴う場合) により回答するものとする。</p> <p>3 所長は、前項による回答を行う場合、第 7 第 2 項の委員会に意見を求めることができるものとする。</p> <p>4 所長は、説明請求者に対し、説明請求書を受理した日の翌日から起算して 10 日 (休日 を含まない。) 以内に回答するものとする。ただし委員会に意見を求める場合は、説明請求書を受理した日の翌日から起算して 15 日 (休日 を含まない。) 以内に回答するものとする。</p>	<p>(評定の修正)</p> <p>第 11 所長は、第 9 の通知後、当該評定を修正する必要がある場合 (瑕疵の発生など) は、第 7 第 2 項の委員会に意見を求め修正できるものとする。</p> <p>2 評定の修正は、<b>工事成績修正評定表 (別記 - 2) 及び採点表 (別記様式第 1)、細目別採点表 (別記様式第 2) により行うものとする。</b></p> <p>3 所長は、前項の修正を行ったときは、遅滞なく、当該工事の受注者に対して、評定の結果を工事成績評定修正通知書 (様式第 1 - 2) により通知するものとする。</p> <p>(説明請求等)</p> <p>第 12 第 9 又は第 11 第 3 項による通知を受理した者は、当該通知日の翌日から起算して <b>10</b> 日 (長野県の休日 を定める条例 (平成元年条例第 5 号) 第 1 条に規定する県の休日 (以下「休日」という。) を含まない。) 以内に、所長に対し、説明請求書を提出し、評定の内容についての説明を請求することができるものとする。</p> <p>2 所長は、前項による説明を求められた場合は、様式第 2 - 1 又は様式 2 - 2 (第 11 第 1 項及び第 2 項による評定の修正を伴う場合) により回答するものとする。</p> <p>3 所長は、前項による回答を行う場合、第 7 第 2 項の委員会に意見を求めることができるものとする。</p> <p>4 所長は、説明請求者に対し、説明請求書を受理した日の翌日から起算して 10 日 (休日 を含まない。) 以内に回答するものとする。ただし委員会に意見を求める場合は、説明請求書を受理した日の翌日から起算して 15 日 (休日 を含まない。) 以内に回答するものとする。</p>

○工事成績評定要領 新旧対照表

(平成 30 年 3 月 22 日付け 29 建政技第 325 号)

新 (改正)	旧 (現行)
<p>(再説明請求等)</p> <p>第 13 第 12 第 2 項の回答書を受理した者は、回答日の翌日から起算して <b>12</b> 日 (休日を含まない。) 以内に、知事に対して再説明請求書を提出し再説明を請求することができる。</p> <p>2 知事は、前項による再説明の請求があったときは、<b>入札及び契約に係る苦情申立手続要領</b> (平成 27 年 3 月 31 日付け 27 契検第 150 号。以下「<b>手続要領</b>」という。) <b>第 14、第 15、第 16 及び第 18</b> に基づき処理するものとする。<b>ただし、第 14 第 2 項については第 2 号による。</b></p> <p>3 前項において再説明請求者への回答は、<b>工事成績評定に係る再説明請求への回答について (様式第 3-1)</b> 又は<b>工事成績評定の再説明請求に係る評定点の修正について (様式 3-2)</b> (第 11 第 1 項及び第 2 項による評定の修正を伴う場合) によるものとし、却下する場合は<b>手続要領</b>の様式<b>第 6</b> によるものとする。</p> <p>4 再説明請求の処理における<b>手続要領</b>の適用に<b>あ</b>つては、「再苦情」を「再説明」と、「申立」を「請求」と読み替えるものとする。</p> <p>附 則 この要領は、平成 14 年 8 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 16 年 8 月 20 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 17 年 5 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 18 年 5 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 20 年 7 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 22 年 1 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 22 年 7 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 23 年 9 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 24 年 8 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 26 年 12 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 27 年 10 月 1 日から適用する。</p> <p><b>附 則 この要領は、平成 30 年 4 月 1 日から適用する。</b></p>	<p>(再説明請求等)</p> <p>第 13 第 12 第 2 項の回答書を受理した者は、回答日の翌日から起算して <b>10</b> 日 (休日を含まない。) 以内に、知事に対して再説明請求書を提出し再説明を請求することができる。</p> <p>2 知事は、前項による再説明の請求があったときは、<b>公共工事等における入札及び契約に係る苦情処理対応要領</b> (平成 14 年 7 月 30 日付け 14 監第 224 号。以下「<b>対応要領</b>」という。) <b>第 10 第 2 項及び第 11 又は第 12</b> に基づき処理するものとする。</p> <p>3 前項において再説明請求者への回答は、様式第 3-1 又は様式 3-2 (第 11 第 1 項及び第 2 項による評定の修正を伴う場合) によるものとし、却下する場合は<b>対応要領</b>の様式 6 によるものとする。</p> <p>4 再説明請求の処理における<b>対応要領</b>の適用に<b>当</b>つては、「再苦情」を「再説明」と、「申立」を「請求」と読み替えるものとする。</p> <p>附 則 この要領は、平成 14 年 8 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 16 年 8 月 20 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 17 年 5 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 18 年 5 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 20 年 7 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 22 年 1 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 22 年 7 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 23 年 4 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 23 年 9 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 24 年 8 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 26 年 12 月 1 日から適用する。</p> <p>附 則 この要領は、平成 27 年 10 月 1 日から適用する。</p>

○工事成績評定要領 新旧対照表 (平成30年3月22日付け29建政技第325号)

新 (改正)	旧 (現行)																																																																																														
<p><b>創意工夫・社会性等に関する実施状況 (別添様式)</b></p> <p>【別添様式】</p> <p style="text-align: center;">創意工夫・社会性に関する実施状況</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">工事名</th> <th style="width:10%;">平成〇〇年度 〇〇</th> <th style="width:10%;">工事</th> <th style="width:10%;">請負者名</th> <th style="width:10%;">〇〇建設</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>評価内容</th> <th>番号</th> <th colspan="2">実施内容 (説明資料の実施内容を複写)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 創意工夫                 </td> <td><input type="checkbox"/> 施工</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 品質</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 安全衛生 (※1)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>項目数 _____項目</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 社会性等 (地域社会や住民 に対する貢献)                 </td> <td><input type="checkbox"/> 地域への貢献 (週休2日に対する取 組みを含む)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> (※)</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>項目数 _____項目</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> <p>実施状況の提出は、創意工夫、社会性等それぞれ7項目を上限とする。</p> <p>※ 現場環境改善費で実施した5項目については評価しない。</p>	工事名	平成〇〇年度 〇〇	工事	請負者名	〇〇建設	項目	評価内容	番号	実施内容 (説明資料の実施内容を複写)		<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 施工				<input type="checkbox"/> 品質				<input type="checkbox"/> 安全衛生 (※1)				<input type="checkbox"/> その他				項目数 _____項目					<input type="checkbox"/> 社会性等 (地域社会や住民 に対する貢献)	<input type="checkbox"/> 地域への貢献 (週休2日に対する取 組みを含む)				<input type="checkbox"/> (※)				項目数 _____項目					<p><b>創意工夫・社会性等に関する実施状況 (別添様式)</b></p> <p>【別添様式】</p> <p style="text-align: center;">創意工夫・社会性に関する実施状況</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">工事名</th> <th style="width:10%;">平成〇〇年度 〇〇</th> <th style="width:10%;">工事</th> <th style="width:10%;">請負者名</th> <th style="width:10%;">〇〇建設</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>評価内容</th> <th>番号</th> <th colspan="2">提案内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 創意工夫                 </td> <td><input type="checkbox"/> 現場での対応 (施工)</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 災害等での臨機の処置  <input type="checkbox"/> 施工状況 (条件) の変化に対応した自発的提案                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 準備・後片付け (施工)</td> <td></td> <td colspan="2"><input type="checkbox"/> 測量・位置出し</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 施工関係 (施工)</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う機械、器具、工具、装置類の工夫  <input type="checkbox"/> 二次製品、代替製品の利用の工夫  <input type="checkbox"/> 施工方法の工夫  <input type="checkbox"/> 施工環境の改善  <input type="checkbox"/> 仮設計画の工夫  <input type="checkbox"/> 施工管理、品質向上の工夫                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 施工管理関係 (施工)</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 盛土締固、杭の施工高さ等施工上の工夫  <input type="checkbox"/> 写真管理の工夫  <input type="checkbox"/> 出来形・品質の計測、集計・管理図等の工夫  <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフトの活用  <input type="checkbox"/> 電子納品に対する積極的な取組                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 品質関係 (品質)</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 集計ソフトの活用  <input type="checkbox"/> 使用材料、施工方法、出来形、品質確保の工夫                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 安全衛生関係 (安全)</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 安全施設・仮設備の配慮・工夫  <input type="checkbox"/> 安全教育・講習会・ハットロールの工夫  <input type="checkbox"/> 作業環境の改善  <input type="checkbox"/> 交通事故防止・被害軽減対策・交通確保の工夫  <input type="checkbox"/> CO<sub>2</sub>削減、アクトリフストップ等地球環境への工夫                 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> リサイクル推進  <input type="checkbox"/> 生産性向上の取り組み  <input type="checkbox"/> その他                 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 社会性等 (地域社会や住 民に対する貢献)                 </td> <td><input type="checkbox"/> 地域への貢献等</td> <td></td> <td colspan="2"> <input type="checkbox"/> 地域の自然環境保全、動植物の保護  <input type="checkbox"/> 作業現場の周辺地域との調和  <input type="checkbox"/> 地域住民とのコミュニケーション  <input type="checkbox"/> ボランティア活動への積極的な参加  <input type="checkbox"/> その他                 </td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	工事名	平成〇〇年度 〇〇	工事	請負者名	〇〇建設	項目	評価内容	番号	提案内容		<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 現場での対応 (施工)		<input type="checkbox"/> 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 施工状況 (条件) の変化に対応した自発的提案		<input type="checkbox"/> 準備・後片付け (施工)		<input type="checkbox"/> 測量・位置出し		<input type="checkbox"/> 施工関係 (施工)		<input type="checkbox"/> 施工に伴う機械、器具、工具、装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 二次製品、代替製品の利用の工夫 <input type="checkbox"/> 施工方法の工夫 <input type="checkbox"/> 施工環境の改善 <input type="checkbox"/> 仮設計画の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理、品質向上の工夫		<input type="checkbox"/> 施工管理関係 (施工)		<input type="checkbox"/> 盛土締固、杭の施工高さ等施工上の工夫 <input type="checkbox"/> 写真管理の工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質の計測、集計・管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフトの活用 <input type="checkbox"/> 電子納品に対する積極的な取組		<input type="checkbox"/> 品質関係 (品質)		<input type="checkbox"/> 集計ソフトの活用 <input type="checkbox"/> 使用材料、施工方法、出来形、品質確保の工夫		<input type="checkbox"/> 安全衛生関係 (安全)		<input type="checkbox"/> 安全施設・仮設備の配慮・工夫 <input type="checkbox"/> 安全教育・講習会・ハットロールの工夫 <input type="checkbox"/> 作業環境の改善 <input type="checkbox"/> 交通事故防止・被害軽減対策・交通確保の工夫 <input type="checkbox"/> CO <sub>2</sub> 削減、アクトリフストップ等地球環境への工夫		<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> リサイクル推進 <input type="checkbox"/> 生産性向上の取り組み <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 社会性等 (地域社会や住 民に対する貢献)	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等		<input type="checkbox"/> 地域の自然環境保全、動植物の保護 <input type="checkbox"/> 作業現場の周辺地域との調和 <input type="checkbox"/> 地域住民とのコミュニケーション <input type="checkbox"/> ボランティア活動への積極的な参加 <input type="checkbox"/> その他					
工事名	平成〇〇年度 〇〇	工事	請負者名	〇〇建設																																																																																											
項目	評価内容	番号	実施内容 (説明資料の実施内容を複写)																																																																																												
<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 施工																																																																																														
	<input type="checkbox"/> 品質																																																																																														
	<input type="checkbox"/> 安全衛生 (※1)																																																																																														
	<input type="checkbox"/> その他																																																																																														
項目数 _____項目																																																																																															
<input type="checkbox"/> 社会性等 (地域社会や住民 に対する貢献)	<input type="checkbox"/> 地域への貢献 (週休2日に対する取 組みを含む)																																																																																														
	<input type="checkbox"/> (※)																																																																																														
項目数 _____項目																																																																																															
工事名	平成〇〇年度 〇〇	工事	請負者名	〇〇建設																																																																																											
項目	評価内容	番号	提案内容																																																																																												
<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 現場での対応 (施工)		<input type="checkbox"/> 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 施工状況 (条件) の変化に対応した自発的提案																																																																																												
	<input type="checkbox"/> 準備・後片付け (施工)		<input type="checkbox"/> 測量・位置出し																																																																																												
	<input type="checkbox"/> 施工関係 (施工)		<input type="checkbox"/> 施工に伴う機械、器具、工具、装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 二次製品、代替製品の利用の工夫 <input type="checkbox"/> 施工方法の工夫 <input type="checkbox"/> 施工環境の改善 <input type="checkbox"/> 仮設計画の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理、品質向上の工夫																																																																																												
	<input type="checkbox"/> 施工管理関係 (施工)		<input type="checkbox"/> 盛土締固、杭の施工高さ等施工上の工夫 <input type="checkbox"/> 写真管理の工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質の計測、集計・管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフトの活用 <input type="checkbox"/> 電子納品に対する積極的な取組																																																																																												
	<input type="checkbox"/> 品質関係 (品質)		<input type="checkbox"/> 集計ソフトの活用 <input type="checkbox"/> 使用材料、施工方法、出来形、品質確保の工夫																																																																																												
	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係 (安全)		<input type="checkbox"/> 安全施設・仮設備の配慮・工夫 <input type="checkbox"/> 安全教育・講習会・ハットロールの工夫 <input type="checkbox"/> 作業環境の改善 <input type="checkbox"/> 交通事故防止・被害軽減対策・交通確保の工夫 <input type="checkbox"/> CO <sub>2</sub> 削減、アクトリフストップ等地球環境への工夫																																																																																												
	<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> リサイクル推進 <input type="checkbox"/> 生産性向上の取り組み <input type="checkbox"/> その他																																																																																												
<input type="checkbox"/> 社会性等 (地域社会や住 民に対する貢献)	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等		<input type="checkbox"/> 地域の自然環境保全、動植物の保護 <input type="checkbox"/> 作業現場の周辺地域との調和 <input type="checkbox"/> 地域住民とのコミュニケーション <input type="checkbox"/> ボランティア活動への積極的な参加 <input type="checkbox"/> その他																																																																																												

○工事成績評定要領 新旧対照表 (平成 30 年 3 月 22 日付け 29 建政技第 325 号)

新 (改正)	旧 (現行)																																																
<p><b>考查項目別運用表</b></p> <p>○運用表にある表記 「監督員」 「検査員」</p> <p>○別紙－1④1 (監督員)</p> <p>3. 出来形及び出来ばえ I 出来形 解体工事</p> <table border="1" data-bbox="100 507 1104 735"> <tr><td>「評価対象項目」</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> <b>自社の写真管理基準等を設定し、解体物の撤去前後の写真により、確実に撤去されたかを確認できる。</b></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> <b>混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。(数量によらない)</b></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> マニフェスト等の整備が適時、的確になされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。(原則として建築物)</b></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を事前に検測を行っている。(原則として土木構造物)</b></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われている。</td></tr> </table> <p>○別紙－1⑥ (主任監督員等)</p> <p>5. 創意工夫 欄外</p> <table border="1" data-bbox="100 852 1104 994"> <tr><td>※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。なお、該当があれば[「その他」の項目を追加する。</td></tr> <tr><td>※2. 評価は各項目において1つし点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。</td></tr> <tr><td>※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。</td></tr> <tr><td>※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。</td></tr> </table> <p>○別紙－2① (総括監督員等)</p> <p>2. 施工状況 II 工程管理</p> <table border="1" data-bbox="100 1114 1104 1342"> <tr><td>●評価対象項目</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> <b>週休2日を確保する工程計画を立て、実現した。(※)</b></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> <b>週休2日を確保する工程計画を立て、完全週休2日を実現した。(※)</b></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</td></tr> </table> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p> <table border="1" data-bbox="100 1394 1104 1457"> <tr><td>※: 週休2日相当を実現した場合は1項目、完全週休2日を実現した場合は2項目にチェックする。 用語の定義は「施工者希望型週休2日工事実施要領」による</td></tr> </table>	「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。	<input type="checkbox"/> <b>自社の写真管理基準等を設定し、解体物の撤去前後の写真により、確実に撤去されたかを確認できる。</b>	<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。	<input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。	<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。	<input type="checkbox"/> <b>混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。(数量によらない)</b>	<input type="checkbox"/> マニフェスト等の整備が適時、的確になされている。	<input type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。(原則として建築物)</b>	<input type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を事前に検測を行っている。(原則として土木構造物)</b>	<input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われている。	※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。なお、該当があれば[「その他」の項目を追加する。	※2. 評価は各項目において1つし点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。	※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。	※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。	●評価対象項目	<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。	<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。	<input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> <b>週休2日を確保する工程計画を立て、実現した。(※)</b>	<input type="checkbox"/> <b>週休2日を確保する工程計画を立て、完全週休2日を実現した。(※)</b>	<input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	※: 週休2日相当を実現した場合は1項目、完全週休2日を実現した場合は2項目にチェックする。 用語の定義は「施工者希望型週休2日工事実施要領」による	<p><b>考查項目別運用表</b></p> <p>○運用表にある表記 「監督職員」 「検査職員」</p> <p>○別紙－1④1 「監督員」</p> <p>3. 出来形及び出来ばえ I 出来形 解体工事</p> <table border="1" data-bbox="1135 507 2136 735"> <tr><td>「評価対象項目」</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> マニフェスト等の整備が適時、的確になされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われている。</td></tr> </table> <p>○別紙－1⑥ (主任監督員等)</p> <p>5. 創意工夫 欄外</p> <table border="1" data-bbox="1135 852 2136 994"> <tr><td>※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。なお、該当があれば[「その他」の項目を追加する。</td></tr> <tr><td>※2. 評価は各項目において1つし点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。</td></tr> <tr><td>※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。</td></tr> <tr><td>※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。</td></tr> </table> <p>○別紙－2① (総括監督員等)</p> <p>2. 施工状況 II 工程管理</p> <table border="1" data-bbox="1135 1114 2136 1342"> <tr><td>●評価対象項目</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</td></tr> </table> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>	「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。	<input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。	<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。	<input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。	<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。	<input type="checkbox"/> 混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> マニフェスト等の整備が適時、的確になされている。	<input type="checkbox"/> 現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。	<input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われている。	※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。なお、該当があれば[「その他」の項目を追加する。	※2. 評価は各項目において1つし点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。	※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。	※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。	●評価対象項目	<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。	<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。	<input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。	<input type="checkbox"/> その他(理由: _____)
「評価対象項目」																																																	
<input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。																																																	
<input type="checkbox"/> <b>自社の写真管理基準等を設定し、解体物の撤去前後の写真により、確実に撤去されたかを確認できる。</b>																																																	
<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。																																																	
<input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。																																																	
<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。																																																	
<input type="checkbox"/> <b>混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。(数量によらない)</b>																																																	
<input type="checkbox"/> マニフェスト等の整備が適時、的確になされている。																																																	
<input type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。(原則として建築物)</b>																																																	
<input type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を事前に検測を行っている。(原則として土木構造物)</b>																																																	
<input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われている。																																																	
※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。なお、該当があれば[「その他」の項目を追加する。																																																	
※2. 評価は各項目において1つし点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。																																																	
※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。																																																	
※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。																																																	
●評価対象項目																																																	
<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。																																																	
<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。																																																	
<input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> <b>週休2日を確保する工程計画を立て、実現した。(※)</b>																																																	
<input type="checkbox"/> <b>週休2日を確保する工程計画を立て、完全週休2日を実現した。(※)</b>																																																	
<input type="checkbox"/> その他(理由: _____)																																																	
※: 週休2日相当を実現した場合は1項目、完全週休2日を実現した場合は2項目にチェックする。 用語の定義は「施工者希望型週休2日工事実施要領」による																																																	
「評価対象項目」																																																	
<input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。																																																	
<input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。																																																	
<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。																																																	
<input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。																																																	
<input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。																																																	
<input type="checkbox"/> 混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。																																																	
<input type="checkbox"/> マニフェスト等の整備が適時、的確になされている。																																																	
<input type="checkbox"/> 現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。																																																	
<input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われている。																																																	
※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。なお、該当があれば[「その他」の項目を追加する。																																																	
※2. 評価は各項目において1つし点が付けられれば1、2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。																																																	
※3. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。																																																	
※4. 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、総括監督員等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。																																																	
●評価対象項目																																																	
<input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。																																																	
<input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。																																																	
<input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。																																																	
<input type="checkbox"/> その他(理由: _____)																																																	

○工事成績評定要領 新旧対照表 (平成30年3月22日付け29建政技第325号)

新 (改正)	旧 (現行)				
<p>○別紙-2② (総括監督員等) 4. 工事特性 I 施工条件等への対応</p> <table border="1" data-bbox="94 403 1104 670"> <tr> <td data-bbox="94 403 689 574"> <p>V 選休2日への取組み</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 選休2日を確保する工程計画を立て、選休2日を実施した。(3点)</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 選休2日を確保する工程計画を立て、完全選休2日を実施した。(3点)</p> <p>V 評点 ____点 (上記の対応事項の合計点を加点 最大6点)</p> </td> <td data-bbox="689 403 1104 574"> <p>(19、20 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用語の定義は「施工者希望型選休2日工事実施要領」による</li> <li>選休2日相当「19」で評価</li> <li>完全選休2日「19、20」で評価</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="94 574 689 670"> <p>評点合計 ____点</p> </td> <td data-bbox="689 574 1104 670"> <p>合計が20点以上の場合は20点とする</p> </td> </tr> </table>	<p>V 選休2日への取組み</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 選休2日を確保する工程計画を立て、選休2日を実施した。(3点)</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 選休2日を確保する工程計画を立て、完全選休2日を実施した。(3点)</p> <p>V 評点 ____点 (上記の対応事項の合計点を加点 最大6点)</p>	<p>(19、20 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用語の定義は「施工者希望型選休2日工事実施要領」による</li> <li>選休2日相当「19」で評価</li> <li>完全選休2日「19、20」で評価</li> </ul>	<p>評点合計 ____点</p>	<p>合計が20点以上の場合は20点とする</p>	<p>○別紙-2② (総括監督員等) 4. 工事特性 I 施工条件等への対応</p> <p style="text-align: center;">(追 加)</p>
<p>V 選休2日への取組み</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 選休2日を確保する工程計画を立て、選休2日を実施した。(3点)</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 選休2日を確保する工程計画を立て、完全選休2日を実施した。(3点)</p> <p>V 評点 ____点 (上記の対応事項の合計点を加点 最大6点)</p>	<p>(19、20 について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用語の定義は「施工者希望型選休2日工事実施要領」による</li> <li>選休2日相当「19」で評価</li> <li>完全選休2日「19、20」で評価</li> </ul>				
<p>評点合計 ____点</p>	<p>合計が20点以上の場合は20点とする</p>				
<p>○別紙-2③ (総括監督員等) 6. 社会性等 I 地域への貢献等</p> <table border="1" data-bbox="94 818 1070 1353"> <tr> <td data-bbox="94 818 1070 1157"> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 選休2日を確保するために特筆すべき取組みを行った。 (道路利用者・地域住民等への周知説明、下請会社等との調整)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> </td> <td data-bbox="94 1157 1070 1353"> <p>判断基準 ※上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> <p>工事しゅん工書類の簡素化のため、必要以上の書類作成を理由に加点評価はしない。 簡素化の観点から、社会性等の実施状況の受付は、1工事につき7項目を上限とする。</p> </td> </tr> </table>	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 選休2日を確保するために特筆すべき取組みを行った。 (道路利用者・地域住民等への周知説明、下請会社等との調整)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p>	<p>判断基準 ※上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> <p>工事しゅん工書類の簡素化のため、必要以上の書類作成を理由に加点評価はしない。 簡素化の観点から、社会性等の実施状況の受付は、1工事につき7項目を上限とする。</p>	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p>判断基準 ※上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> <p>工事しゅん工書類の簡素化のため、必要以上の書類作成を理由に加点評価はしない。 簡素化の観点から、社会性等の実施状況の受付は、1工事につき7項目を上限とする。</p>		
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 選休2日を確保するために特筆すべき取組みを行った。 (道路利用者・地域住民等への周知説明、下請会社等との調整)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p>	<p>判断基準 ※上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> <p>工事しゅん工書類の簡素化のため、必要以上の書類作成を理由に加点評価はしない。 簡素化の観点から、社会性等の実施状況の受付は、1工事につき7項目を上限とする。</p>				

○工事成績評定要領 新旧対照表 (平成30年3月22日付け29建政技第325号)

新 (改正)	旧 (現行)
--------	--------

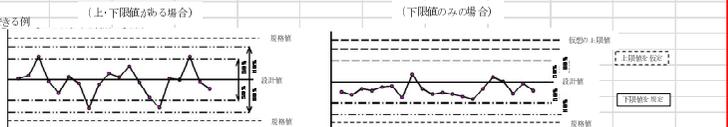
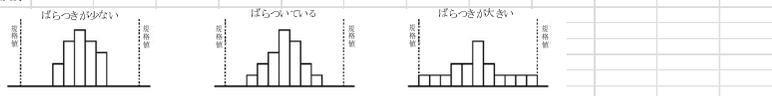
別紙-3②1 (しゅん工検査員)

3. 出来形及び出来ばえ I 出来形 解体工事

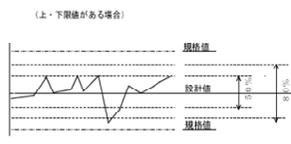
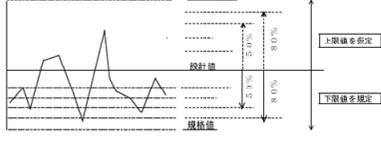
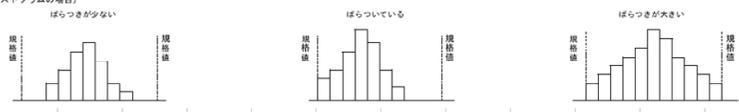
<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <b>自社の写真管理基準等を設定し、解体物の撤去前後の写真により、確実に撤去されたかを確認できる。</b></li> <li><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <b>混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。(数量によらない)</b></li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を搬出時に計量している。(原則として建築物)</b></li> <li><input checked="" type="checkbox"/> <b>現場から搬出する解体物を事前に検測を行っている。(原則として土木構造物)</b></li> <li><input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われたことが確認できる記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>
--

<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。</li> <li><input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を写真撮影している。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に排出量、再資源化量、その他処分量が的確に確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 混合廃棄物を排出しない分別解体に積極的に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場から搬出する解体物を搬出時に計量し、記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 埋め戻しが適切に行われたことが確認できる記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由: _____)</li> </ul>
---

別紙-4

<p><b>別紙-4</b> 【記入方法及び留意事項】</p> <p>1 出来型及び品質のばらつきの方</p> <p>【管理図の場合】</p> <p>①ばらつきが0%以下と判断できる例 (上下限値がある場合)</p>  <p>②ばらつきが80%以下と判断できる例</p>  <p>【度数表またはヒストグラムの場合】</p>  <p>2. 多工種複合工事における品質、出来ばえ評価の工種選定について(検査員考査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 主たる工種で評定する。</li> <li>② コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。</li> <li>③ 評定は「合併工事」欄を活用する。</li> </ul> <p>3. <b>コンクリート構造物のクラックの品質評価について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① クラックが発生した構造物では「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針」に基づき、進行性または有害なクラックに該当するかどうかを調査する。</li> <li>② 「進行性または有害なクラックが発生し、発生したクラックに対しては専門技術者(有資格者)有識者(大学教授等)の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、C評価とする。</li> <li>③ 「進行性または有害なクラックがある」場合で、無処理の場合は、状況に応じて、dまたはe評価とする。</li> </ul> <p>※有害なクラックの目安は0.2mm程度とする。 (但し、鉄筋の腐食環境が厳しく、コンクリート構造物の耐久性に及ぼす有害性が大きい場合は0.1mm程度とし、また、防水性に及ぼす有害性が大きい場合は0.05mmとする。)</p> <p>参考文献「日本コンクリート工学会のひび割れ調査、補修・補強指針」</p> <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「施工プロセス」チェックリストを活用して、評定を行う。</li> <li>・「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。</li> </ul>
--

別紙-4

<p><b>別紙-4</b> 【記入方法及び留意事項】</p> <p>1 出来型及び品質のばらつきの方</p> <p>【管理図の場合】</p> <p>(上下限値がある場合)</p>  <p>(下限値のみの場合)</p>  <p>※上界値のない場合のばらつきの方考え方は、下限値と同様な値があるものと判定し、ばらつきを考慮する。</p> <p>【度数表またはヒストグラムの場合】</p>  <p>2. 多工種複合工事における品質、出来ばえ評価の工種選定について(検査員考査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 主たる工種で評定する。</li> <li>(2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。</li> <li>(3) 評定は「合併工事」欄を活用する。</li> </ul> <p>3. <b>コンクリート構造物のクラックについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) クラックが発生した構造物では「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針」に基づき、進行性または有害なクラックに該当するかどうかを調査する。</li> <li>(2) 「進行性または有害なクラックが発生し、発生したクラックに対しては有識者(大学教授等)の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、C評価とする。</li> <li>(3) 「進行性または有害なクラックがある」場合で、無処理の場合は、状況に応じて、dまたはe評価とする。</li> </ul> <p>※有害なクラックの目安は0.2mm程度とする。 (但し、鉄筋の腐食環境が厳しく、コンクリート構造物の耐久性に及ぼす有害性が大きい場合は0.1mm程度とし、また、防水性に及ぼす有害性が大きい場合は0.05mmとする。)</p> <p>参考文献「日本コンクリート工学会のひび割れ調査、補修・補強指針」</p> <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「施工プロセス」チェックリストを活用して、評定を行う。</li> <li>・「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。</li> </ul>
---